

# 特集「いとほこ 愛し誇らし、

## たけはら暮らし。」

今月号から、竹原に「移住し」「活躍している」市民の方にインタビューを行い、移住してきたみなさんが感じる竹原の魅力や竹原らしさを市民のみなさんにお伝えする特集を、隔月連載としてスタートします。第1回目となる今回は、京都伝統工芸大学から、竹工芸の技術を学ぶため竹原へ移住した、5人にお話を伺いました。現在みなさんは市内で働きながら、竹工芸振興協会に所属して、竹製品の創作、販売を行っています。



▲左から、寺本光希さん、大辻絢花さん、  
野崎萌々さん、佐澤早紀さん、宮下農さん

### ●移住のきっかけ

宮下 大学在学中に竹原に竹細工があるという話を聞き、休みを利用して、竹原に来たのがきっかけです。来てみてすぐに、このような環境で竹細工をやってみたいと思い立ち、移住を決めました。

大辻 私と野崎さんは先輩の二人(寺本さん、宮下さん)が竹原で竹細工の勉強をしていると知ったことをきっかけに竹原を知り、「自分のペースで、今しかできないことをやってみたい」と思い、移住を決めました。

佐澤 私は学生時代、彫刻が専門だったので、偶然竹原を訪れた時、竹細工に興味を持ち、「竹原で竹工芸を学びたい!」と思いました。その時に竹工芸振興協会の方から、「いつでもおいで。」と優しく言ってもらったことがきっかけで、移住を決めました。

### ●人と人との繋がり

佐澤 竹原に来るまでは家族や学校の友達としか繋がりがなく、地元の人と接する機会は少なかったのですが竹原の方は、地元のみなさんが顔なじみで、地域の繋がりの深さを感じています。



▲野崎さん、大辻さんは 今年の4月から竹原へ移住しました。

### 野崎 竹原の好きな所は、人と人との繋がりが深く素敵だなと感じます。

そして自分のやりたいことを、やりたいように、自由にできて、それを受け止めてくれる所が魅力だと思います。

### ●「竹細工」で「竹原」を アピールしたい!

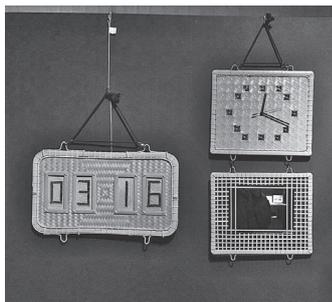
寺本 竹工芸振興協会では毎年、小学校や竹まつりで、様々な竹細工体験などを行っています。今まで竹細工を知らなかった方にこのような体験を通じてより竹細工を身近に感じていただきたいです。

宮下 私はインターネットなどを使って、色々な所に竹細工を販売して、「竹原ってこういうすごい所があるんだ!」とアピールしていきたいです。

### ●竹原の持つ魅力

寺本 竹原に昔から住んでいる方は「竹原は何もないから」と言われますが、移住した私から見れば、他の町にはないものがたくさんあると感じます。町並み保存地区にしても、他の観光地と比べて静かで、日常生活の雰囲気を感じ取ることができます。

「憧憬の路」などのイベントも、行政のみなさんと自治会の方が力を合わせて一つのイベントを作り上げるというところは、すごいと思いますし、そんな竹原のことももっと全国にアピール出来たらと思っています。



▲野崎さんの作品



▲大辻さんの作品

# ふるさとへの応援をいただきました ふるさと納税の状況

問い合わせ

総務課資産活用係 ☎ 22-7719

市では、都道府県や市町村に一定の寄附をした場合に個人住民税と所得税から一定限度額までの税額控除が受けられる、ふるさと納税制度を利用した寄附金を受け付けています。

令和元年度は2,203件の寄附及び応援メッセージ等をいただきました。応援メッセージは、6月中旬頃に、市ホームページにも掲載する予定です。

## 応援メッセージ（一部）

○アニメーション作品の舞台となっても、半年も経たないうちに作品の影も形もなくなることが少なくありません。そんな中で『たまゆら』という作品を10年近く大切にしてくださっている竹原市は私にとって地理的な距離は遠いけれど、とても近い存在です。

一昨年に旅行で訪れたのが最初で最後ですが、是非また行きたいと思っています。

○前回、竹原市を訪れた時は呉線が一部運休するなど自然災害の影響が大きかったのだと実感しました。少しでもお力になればと思います。思い寄附させていただきます。

○竹原の町は何度も訪れています。あの町並みを保存し、高齢者に優しい町を維持することにお役立てください。

○竹原に住む両親のために、人に優しいふるさとづくりをよろしく願います。

市では、寄せられた寄附を地域振興基金に積み立て、各事業に活用しています。

※新型コロナウイルス感染症対策に係る支援寄附金については24ページに掲載しています。

## ▼令和元年度の寄附の状況（3月31日現在）

指定用途	件数	金額
人にやさしいふるさとづくり	902	12,835,917円
竹原の資源を活かしたふるさとづくり	785	10,555,000円
魅力あふれるふるさとづくり	480	6,855,000円
平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興	36	982,000円
合計	2,203	31,227,917円

## ▼寄附を活用して令和元年度に実施した事業



### ●首都圏への観光プロモーション事業

首都圏からの認知度を高め、新たな観光客の誘致と観光消費額の増加を目的に首都圏での観光プロモーションを行っています。

令和元年度には、首都圏での観光PRイベントなどを行いました。



### ●景観計画策定事業

優れた自然景観や歴史的景観の保全と良好な景観づくりに向けて、竹原市景観17選の選定や竹原市景観計画の策定を進めています。

令和元年度には、計画策定に向けた市民アンケートなど各種調査を行いました。



### ●ICT支援員事業

児童生徒の学力向上を図るため、タブレット端末や電子黒板などを活用した、ICT活用教育を推進しています。

令和元年度には、学習のサポートを充実するため、ICT支援員を配置する事業などを行いました。

## 木造住宅の耐震診断・改修費用を補助します ～災害に強いまちづくりのために～

問い合わせ 都市整備課住宅建築係  
☎ 22-7749

木造家屋に多大な被害をもたらした熊本地震から4年が経ちました。その後も大阪府北部地震や北海道胆振東部地震が発生するなど、地震はいつどこで起きるかわかりません。市では、地震による家屋被害を軽減するため、木造住宅の耐震診断・耐震改修を補助しています。

### まずは耐震診断を！

#### ●耐震診断補助制度

耐震診断とは、建築物が地震に対してどの程度耐えることができるかを確認することです。建築物の図面や実地調査から、柱・梁・壁等の形・材料等を調べ地震に対する安全性を診断します。

#### 補助の対象となる木造住宅

次の①～③をすべて満たす木造住宅

- ①昭和56年5月31日以前に着工された戸建て住宅・併用住宅・長屋・共同住宅
- ②2階建て以下の住宅
- ③以前に本制度による補助金の交付を受けていない住宅

#### 補助対象者

補助対象住宅の所有者、居住者又は居住予定者であって、市税等を滞納していない人

※申請者が住宅の所有者（居住者）でない場合は、所有者（居住者）の同意書が必要です。

#### 補助金額

耐震診断費の3分の2（上限6万円）

### 補強で安全に！

#### ●耐震改修補助制度

耐震診断の結果、耐震性の低い住宅でも、適切な耐震改修を行い補強すれば、地震に強い家になります。市では耐震改修工事費の一部を補助します。

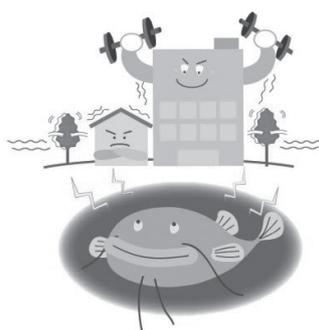
#### 補助の対象となる木造住宅

竹原市木造住宅耐震診断補助事業による耐震診断を受け、倒壊する可能性有と診断された住宅

#### 補助金額

耐震改修工事費の2分の1（上限60万円）

※交付決定後に、診断・工事・監理の契約をしてください。



申請の手引き・木造住宅耐震設計資格者名簿は都市整備課（市役所2階）で配布しています。また、こちらの資料等は市ホームページからもダウンロードできます。

## おめでとうございます

### 春の叙勲受章

4月29日、春の叙勲受章者が発表されました。



瑞宝小綬章 受章  
竹下 哲也さん  
(西野町)

元福山東郵便局長の竹下哲也さんは、郵政局員として40年間、職務に精励され、郵政事業の発展に尽力されました。

このほか1人が瑞宝双光章を、1人が黄綬褒章を受章されました。

## 竹原市地域支え合いセンター

### ◆豪雨災害被災者の生活再建・自立を支援

保健師や看護師などの相談員が相談を受け付けます。お気軽にご相談ください。

日時 月曜日～金曜日（祝日等除く）  
9時～17時

場所 保健センター2階

#### 支援内容

- ・現況等の調査及び支援計画の策定
- ・見守り、巡回訪問
- ・相談受付、専門機関等へのつなぎ
- ・コミュニティづくりの支援
- ・関係機関等との連携 など

#### 問い合わせ

竹原市地域支え合いセンター

☎ 21-8070

# 令和元年度 予算の執行状況をお知らせします

問い合わせ  
財政課財政係 ☎ 22-7731

竹原市「財政状況」の公表に関する条例により、令和元年度下半期の財政状況を公表します。

## 1 歳入歳出予算の執行状況

令和2年3月31日現在の各会計の歳入歳出予算の執行状況は、次のとおりです。（単位：千円、%）

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	
一般会計	16,483,952	11,655,889	70.7	11,721,668	71.1	
特別会計	国民健康保険	3,380,791	2,897,194	85.7	3,104,008	91.8
	貸付資金	9,178	7,477	81.5	2,380	25.9
	港湾事業	51,725	53,890	104.2	33,450	64.7
	公共下水道事業	867,226	797,466	92.0	716,525	82.6
	公共用地先行取得事業	1	0	0.0	0	0.0
	介護保険	3,437,499	2,788,903	81.1	3,063,820	89.1
	後期高齢者医療	484,043	447,356	92.4	472,603	97.6

## 2 住民の負担の状況

市税収入済額を人口で除して得た住民一人当たり負担額は、次のとおりです。

区分	収入済額（千円）	人口（人）	住民一人当たり負担額（円）
市税	3,717,554	24,884	149,395

## 3 公営事業の経理概況

令和2年3月31日現在の水道事業会計の経理の概況は、次のとおりです。（税込金額、単位：千円、%）

区分	予算現額	執行済額	執行率	
収益的収支	水道事業収益	901,719	967,674	107.3
	水道事業費	831,895	533,302	64.1
資本的収支	資本的収入	53,466	24,799	46.4
	資本的支出	645,640	255,797	39.6

## 4 財産、地方債及び一時借入金の残高

令和2年3月31日現在の財産、地方債及び一時借入金の残高は、次のとおりです。

区分	現在高	区分	現在高
土地	10,553,838 m <sup>2</sup>	基金	3,595,923 千円
建物（延面積）	172,018 m <sup>2</sup>	地方債	18,140,960 千円
有価証券	80,920 千円	一時借入金	1,100,000 千円

### ○一般会計予算の動き

当初予算 134 億 5,806 万円で編成した一般会計予算は、前年度からの繰越や所要の補正を行った結果、最終予算は 164 億 8,395 万円となりました。

区分	金額（千円）
当初予算額	13,458,062
繰越明許費	2,758,418
補正予算額	267,472
予算現額	16,483,952

### ○出納整理期間と決算

令和元年度の収入額及び支出額は、年度終了後出納整理期間である、令和2年5月31日までに整理することとされています。

令和元年度決算の概況は、12月広報でお知らせします。

## 平成31年度中山間地域等直接支払制度の実施状況

### ▼協定の締結地区・面積及び交付金額

中山間地域等直接支払交付金実施要領に基づき、実施状況を公表します。この制度は、農業生産条件が不利な中山間地域を対象とし、適正な農業生産活動の維持・農地の多面的な機能の発揮を図るため、交付金を支給するものです。

### 問い合わせ

産業振興課農林水産振興係

☎ 22-7745

協定名	参加戸数	協定面積（㎡）	交付額（円）	活動内容
中西谷中山間地会	13	90,802	767,557	●集落マスタープラン（活動内容）の作成 ●農地の維持管理 ●農道・水路の維持管理 ●鳥獣害の防止対策 ●生産性・収益の向上対策 ●多面的機能の増進 ●研修会の実施
湯坂地区中山間地会	10	49,641	394,986	
小梨地区中山間地域会	14	121,218	1,539,673	
第4期田万里中山間地域会	79	351,227	4,855,520	
上西谷中山間地会	12	74,808	539,236	
下西谷中山間地会	11	64,032	407,583	
宿根中山間地会	23	94,631	1,413,118	
上仁賀中山間地会	11	48,953	493,759	
葛子地区中山間地会	16	71,848	835,355	
下西野中山間地域会	7	26,465	444,612	
赤坂中山間地会	13	67,110	915,370	
合計	209	1,060,735	12,606,769	